

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	日本建築史小委員会	主 査 名：藤井恵介 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：吉田綱市 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	・ 日本建築史関係の研究。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 藤井 恵介(東京大学) 川本 重雄(京都女子大学) 佐藤 正彦(九州産業大学) 澤登 宣久(近畿大学) 高橋 恒夫(東北工業大学) 谷 直樹(大阪市立大学) 中川 武(早稲田大学) 西 和夫(神奈川大学) 波多野 純(日本工業大学) 羽深 久夫(札幌市立高等専門学校) 麓 和善(名古屋工業大学) 村田 健一(文化庁) 大和 智(文化庁) 吉田 純一(福井工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	日本建築史図集刊行WG：日本建築史図集の改定	
2005 年度予算	240,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 今年度の活動のひとつとして、委員会を公開委員会として、「様式の折衷とは何か 日本建築の“様式”を問う」と題して、討論会を実施した(3/1)。委員の藤井恵介が司会・趣旨説明を行い、後藤治・清水重敦・松隈洋・横手義洋氏をお招きし、多岐にわたる論点について議論した。 本年度は、公開委員会の開催によって、十分目標が達成されたと考える。
委員会活動の問題点・課題	1. 無